

2021年5月28日 損害保険ジャパン株式会社

羽咋市との『地域創生に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社(取締役社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン」)は、羽咋市(市長: 岸 博一)と『地方創生に係る包括連携協定』を5月28日に締結したことをお知らせします。

1. 背景 • 経緯

- ・羽咋市は、年々浸食が進む"日本で唯一クルマで走れる砂浜"である千里浜の保全を行うなど、地域 住民や趣旨に賛同する企業との連携により持続的な地域社会の実現に向けて取り組んでいます。
- ・損保ジャパルは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、千里浜の保全に合意 し「千里浜再生プロジェクト」へ一早く参画しました。本参画を皮切りに、当社の防災・減災などの ノウハウを活かして、SDGsの幅広い分野で地域活性化に貢献するため、羽咋市に包括連携協定に ついての提案を実施し、このたびの協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

損保ジャパンと羽咋市は、SDGsをテーマとした幅広い分野において、包括的に地域貢献を行い、 持続的な社会の実現を目指します。

3. 協定の主な内容

以下の項目において業務連携を行います。

- (1) 千里浜海岸の再生や保全を主とする地域創生に関すること
- (2) 防災・減災に関すること
- (3) 地域社会の住民サービスの向上に関すること
- (4) 安全・安心なまちづくりに関すること
- (5) 女性活躍に関すること
- (6) その他両者が協議し合意した事項

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も羽咋市と連携し、相互に緊密な連携を図り、双方の資源を有効に活用した 協働の取組みを推進してまいります。

以上